

本研修の集大成となる

政策提言プレゼンテーションを実施しました！

令和6年5月から始まった特別研修「政策形成実践研修」の集大成として、10月11日に、モデル団体である高石市役所において畑中 政昭 高石市長への政策提言プレゼンテーションを実施しました。

当日は府内市町村から集まった受講生9名全員が参加。畑中市長をはじめ、高石市の幹部職員を中心に約20名、受講生の所属市から6名が見守る中、本研修の講師である関東学院大学法学部 牧瀬 稔 教授ご指導の下、2つのチームに分かれて検討を重ねてきた政策を発表しました。

両チームの発表に対し、高石市の職員から多数の質問が飛び交うなど、提言政策に興味を持っていただきました。

また、畑中市長からも「高石市として真剣に受け止め、今後検討していきたい。」と嬉しいお言葉をいただきました。

研修では、高石市を含む計7団体の職員が、いわゆる「ヨソモノ」の視点で議論を重ね、他市町への視察も行いました。

本研修の実施にご協力いただいたモデル団体である高石市の皆さま、視察にご協力いただいた愛媛県西条市・和気町、茨城県境町、神奈川県横浜市・平塚市・大磯町・湯河原町、東京都港区・豊島区・千代田区の皆さま、誠にありがとうございました。



本研修講師 関東学院大学法学部 牧瀬 稔 教授による研修の概要説明



チーム「TASC」によるプレゼンテーション



畑中市長はご講評の中で長期間にわたる研修に参加された受講生に労いのお言葉をかけられました。

受講生の皆さま、本当にお疲れ様でした！



チーム「高石コーポレーション」によるプレゼンテーション